学びのデザインシート (授業前)

主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【外国語/コミュニケーション英語Ⅲ】

1. 対象

静かだが、目標を提示すると黙々と取り組むことができ、英語力の向上にも意欲的である。

- 2. 単元名 「Lesson7 Political Correctness 」 (全 12 時間)
- 3. 単元で育成を目指す資質・能力

知識及び技能	・政治的妥当性に関しての理解を深め、不快感を与えない普遍的な用語の扱いの難 しさや社会上生じる過度な用語制限が存在する現状を知る。
思考力,判断力,表現力等	・政治的妥当性の観点から考慮されるべき問題に気づき、その起因と問題点について具体例を持って説明することができる。
学びに向かう力,人間性等	・政治的妥当性に関しての理解を深め、不快感を与えない普遍的な用語の扱いの難 しさや社会上生じる過度な用語制限の存在を身近な例から学び、政治的妥当性に纏 わる事象を追究しようとする。

4. 本時の目標

政治的妥当性の追及が私たちの社会へ与える影響について考える。

5. 授業展開【 本時 ・ 単元 】 ※本時または単元いずれかに○を付けてください。

解決したい課題や問い

How does political correctness influence our life?

考えるための材料			
① 教 科 書	②授業プリ	③Blackface	④I-pad
[LANDMARK Fit	ント	"https://en.wikipedia.org/w	
English		iki/Blackface"	
Communication			
III]			
想定される活動		想定される活動	想定される活動
政治的妥当性の基礎的な概念を確認		政治的妥当性を欠いた文言や画像	社会にある政治的妥当性に
する。		がどのようなものかを海外の例を	纏わる問題について、現状
		元に知識を広げる。	を調査する。

対話と思考(対話を通した協働的な問題解決のプロセス)

【1~8 時限目】

Lesson7『Political Correctness』を読解し、政治的妥当性の基本概念について学ぶ。

【9~10 時限目】

政治的妥当性について、③を用いて話し合い、④を用いて政治的妥当性に纏わる問題を調査する。

【11~12 時限目】

Political Correctness にまつわる疑問とその解について具体的な事例を用いたショートプレゼンテーション

学習の成果(予想される生徒のあらわれ)

Hello, today I am going to talk about whether any calls for Japanese people have been politically incorrect? The answer is Yes. There were "Jap" and "Japes". During the WW II, the armies against Japan used them. "Jap" is from shortened "Japanese", and it was not originally an insult. But the governments' propaganda made them an insult to Japanese people. Then, "Japes" is a combination of Japanese and apes. This used to be used by the American Army during the WW II to offend the Japanese as opponents. The Japanese people living in Japan usually had no worry about these calls. But Japanese American sometimes felt disappointed to hear "Jap" at that time. Now these words are rarely used because of political correctness. After this presentation, I learned there were actually some Japanese offensive calls in the world and PC campaign saved us out of the calls. Now I feel I want to agree with PC campaign.